

平成28年3月25日(金) 国土交通省関東地方整備局 総務部

記者発表資料

関東地方整備局入札監視委員会 審議概要 (第二部会 第4回定例会議)

関東地方整備局入札監視委員会第二部会の第4回定例会議が、平成28年3月16日、 横浜市内で開催され、工事2件、建設コンサルタント業務等3件、役務の提供等1件の 入札結果が審議されました。

審議内容は別紙のとおり。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

〈第二部会〉

国土交通省関東地方整備局 神奈川県横浜市中区北仲通5丁目57番地 横浜第2合同庁舎

電話 045-211-7413(代)

総括調整官 雅樂川昌則 (内線5704)
 契約管理官 鈴木 秀作 (内線5880)
 経理調達課長 渡邉 耕平 (内線5870)
 品質確保室長 立花 祐二 (内線5797)

平成27年度

関東地方整備局 入札監視委員会第二部会第4回定例会議 審議概要

開催日及で	沙 開催場所	平成28年3月16日	(水)関東地方整備局 横浜庁舎 131・132 会議室						
委	員	露木恵美子(中央	露 木 恵美子(中央大学大学院 教授)						
審議対	象期間	平成27年10月1日	~平成27年12月31日						
審議案件		総件数 6件							
工 事 一般競	争入札方式	2件							
	政府調達	1件							
	政府調達以外	1件							
建設コンサル	レタント業務等	3件							
物品・役務		1件							
		意見・質問	説明・回答						
委員からの記 それに対する	意見・質問、 る説明・回答等	別紙のとおり	別紙のとおり						
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		特になし							

○ 問い合わせ先

横浜市中区北仲通5丁目57番地 横浜第二合同庁舎

電話 045-211-7413 (経理調達課)

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会第二部会事務局

 総括調整官
 雅樂川
 昌
 則

 契約管理官
 鈴
 木
 秀
 作

 経理調達課長
 渡
 邊
 耕
 平

 品質確保室長
 立
 花
 祐
 二

意見・質問	説明・回答
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
(1) 入札・契約手続の運用状況について	
(2) 指名停止等の運用状況について	
(3) 再度入札における一位不動状況について	
(4) 事務所の平均落札率の推移状況について	
(4) 事物別の平式活合化率の対比較れんだについて	
【事案1】	
「東京国際空港 誘導路他舗装改良工事」	
〇この工事の目的は何か。	〇本工事の施工場所は、舗装を行ってから約20年経
	過しており劣化及び沈下が進行していることから、そ
	の対策のために施工したものです。
【事案2】	
【尹杲之】 一般競争入札方式(政府調達以外·暖冷房衛生設備工事)	
「京浜港室の木宿舎給水設備改修工事」	
○落札者の積算内訳の一部の金額が、当局積算額に比べ	〇工事原価に一定率を乗じて算出すべきところ、誤っ
- て極めて高い理由をどのように考えるか。	た率を乗じて算出したものと推察しております。
〇入札者が1者であるが、その理由をどのように考える	〇入札説明書をダウンロードした者及び同種の実績を
か。	持つ数社にヒアリングしたところ、工期が年度末近く
	であり繁忙期にあたることから、参加を見合わせたと
	の回答をいただいています。
 ○対打学什 国話工声の中継と アルル外外・工声を中華	 ○国家機関の営繕関係工事については、省が違っても
○落札者は、同種工事の実績として他省発注工事を申請 しているが、他省が発注者であっても、積算基準などは	
日土交通省と同じなのか。	同じ基準を使っていると聞いています。
出工×地目CIUVのVJJ。 	

意見・質問	説明・回答
【事案3】 簡易公募型競争入札方式 (測量・調査) 「東京湾底質底生生物調査」	
〇この調査の全体計画、調査の位置づけは、どのような ものか。	〇全体としては「東京湾再生のための行動計画」に基づいて調査を行っております。 本調査で得られたデータは、東京湾内における研究グループや自治体等が得たデータとともに、国及び地方公共団体により構成された東京湾再生推進会議モニタリング分科会等により「東京湾環境マップ」としてまとめることとなっております。
〇入札者7者のうち6者の入札額が調査基準価格未満 となっているが、この結果をどのように考えるか。	〇本業務においては、「調査結果の整理」の項目の数量を1式として表示しておりました。その項目については特記仕様書中に文章で明示しておりましたが、応札者においては、その文章では当局の必要とする数量を読み切れず、少ない数量で積算を行ったことから、7者中6者が調査基準価格未満での入札となったものと推察しておりますので、今後の特記仕様書の記載については、具体的に記載して参りたいと考えております。
【事案4】 簡易公募型競争入札方式(建設コンサルタント等) 「東京港貸付国有港湾施設点検業務(その2)」	
〇予定価格を超過した者について、その理由をどのよう に考えるか。	〇予定価格を超過した者の積算内訳について検証したところ、一部の項目を算定する基礎額の算出に誤謬があったことから高額になっており、そのため予定価格を超過したものと推察しております。

意見・質問	説 明 ・ 回 答
【事案5】 簡易公募型プロポーザル方式(建設コンサルタント等) 「東京湾中央航路における海洋短波レーダー活用方策 検討業務」	
○海洋短波レーダーの設置場所について、耐震性と津波 対策についてはどのようになっているのか。	〇設置当初は災害対策への利用は想定されていませんでした。本業務において、海洋短波レーダーを港湾BCP や発災後の航路啓開の支援ツールとして使用するために、地震に強い杭基礎にすることや機器の高所への移動などを検討しており、その検討結果を受けて今後実施していく考えです。
○参加表明書の提出者が少ないが、その理由をどのよう に考えるか。	〇説明書をダウンロードした者は16者いました。その者にヒアリングしたところ、同種の実績がないことから優位ではない、得意分野ではないことから参加しなかったなどの回答をいただいております。
○本業務の内容として、海洋短波レーダーのシステムの検討も含まれているが、同種・類似業務において、漂流予測の実績を求めている理由はなぜか。	〇前提としまして、海洋短波レーダーは長年の運用実績があるものです。また、本業務は契約件名に「海洋短波レーダー」と謳っていること、特定テーマとして「海洋短波レーダーを活用するための要件設定上の留意点」を求めていることから、知識や経験のない者が本業務への参加を希望することは想定しておりません。そのうえで、航路保全や啓開等の業務に活用するためには、災害時の流木等やがれきの移動・集積予測が重要であることから、漂流予測の実績を求めたものです。

意見・質問	説 明 ・ 回 答
【事案6】 一般競争入札方式(物品の販売) 「ヘッドランプ他購入」	
〇本件の積算の根拠は何か。	〇市場価格を反映した積算を行うべく、参考見積を徴収し、最も安価な価格を積算単価として採用しました。
○落札者の入札額は、他の入札者と比べて低いが、参考 見積の段階においても、そのような傾向があったのか。	〇そのとおりです。参考見積の段階においても、その ような傾向がありました。
【その他】	
○1者応札の案件が多いと感じる。複数の競争参加者の 確保について、引き続き努力をお願いしたい。	
【まとめ】 本日の審議に関して、特に意見の具申及び勧告等	

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格 を確認した者 の数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式	東京国際空港H誘導路他舗装改良工事	空港等舗装工事	6	5	H27.10.28	株式会社 NIPPO	853,200	89.6	
一般競争入札方式	京浜港室の木宿舎給水設備改修工事	暖冷房衛生設備工事	1	1	H27.12.18	鈴鹿建設 株式会社	8,279	97.2	

【建設コンサルタント等】

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
簡易公募型 競争入札方式	東京湾底質底生生物調査	測量・調査	7	7	H27.11.13	いであ 株式会社	21,816	80.7	
簡易公募型 競争入札方式	東京港貸付国有港湾施設点検業務(その2)	建設コンサルタント等	2	2	H27.11.6	株式会社 東京久栄	5,184	98.1	

入札方式	業務名		手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	技術提案 書の提出 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
簡易公募型 プロポーザル方式	東京湾中央航路における海洋短波レーダー活用方策検討業務	建設コンサルタント等	1	1	H27.12.18	一般財団法人 みなと総合研究財団	12,582	98.8	

【役務の提供等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格 を確認した者 の数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式	ヘッドランプ他購入	物品の販売	5	5	H27.12.21	日洋物産 株式会社	2,104	95.7	